

村山市監査委員公告 第 12 号

定例監査の結果に関する報告について

地方自治法第 199 条第 4 項の規定により定例監査を実施したので、同条第 9 項の規定により、その結果に関する報告を次のとおり公表します。

令和 3 年 9 月 21 日

村山市監査委員 古瀬 忠 昭

村山市監査委員 寺崎 智 広

記

1. 監査の対象 財政課
2. 監査の期間 令和 3 年 9 月 10 日から 9 月 21 日まで
3. 監査の範囲 令和 2 年 9 月 1 日から令和 3 年 7 月末日までにおける財務事務及び事務事業の執行状況
4. 監査の方法 村山市監査委員条例第 4 条の規定により期日及び要領を通知し、監査資料の提出を求め、関係職員からの説明を受け、財務関係帳簿などの書類について審査をおこなった。
5. 監査の着眼点 財務に関する事務等について、法令に準拠し、適正かつ効率的に執行されているかどうか、村山市監査基準に基づき監査を実施した。
6. 監査の結果 次のとおり、一部に改善を要する事項が見られたので、適切な措置を講じられたい。

【注意事項】契約書の取り交わしについて

普通財産（土地）賃貸借・使用貸借契約を締結するにあたっては、契約書を 2 部作成し、甲（市）、乙（使用者）各自記名押印のうえ一部ずつ保管することとされているが、令和 3 年 4 月 1 日付の契約に係る契約書について、未だ契約の相手方から徴しておらず、当該契約書が保管されていないものがある。